



日本共産党前都議会議員

# そねはじめレポート

4月14日(日) No.66

発行：そねはじめ事務所

〒114-0032 北区中十条2-11-6

Tel: 3907-1135 Fax: 3906-3225

# 深刻化する「いじめ」 解決の道は？ 党北区議員団主催の学習・交流会で、そね前都議が発言

日本共産党北区議員団は3月31日、北とぴあ・スカイホールで学習・交流会「いじめで遊ぶ子どもたち」を開催しました。村山士郎大東文化大教授がいま起きているいじめの現状や、その社会的背景について講演。参加者からの質問・発言をうけ交流した後、そねはじめ前都議が次のようにまとめのあいさつをおこないました。



発言するそね前都議会議員

村山先生の講演を聞き、いまの子どもたちとって、いじめが「遊び」になっていくという深刻な実態を再認識しました。いじ

ました。どれも大変な課題ですが、一つひとつの問題を意識していじめ解決にとりくむ必要があります。日本の共同体意識

めをなくすた  
めには、本当  
の意味での楽  
しい遊びや子  
ども文化が必  
要ではないで  
しょうか。  
いじめの社  
会的背景とし  
て、学力競争、  
「よい子」を強  
要するプレッ  
シャー、広  
がる格差社会な  
どが指摘され  
ました。どれ  
も大変な課  
題ですが、一  
つひとつの  
問題を意識し  
ていじめ解決  
にとりくむ  
必要があります。  
日本の共同  
体意識

は、震災時の助けあい  
のように力を発揮す  
る時もあるが、一方  
で、「個」の確立がで  
きないと村八分のよ  
うな状況も生み出し  
ます。「個」が尊重さ  
れた共同が大切だと  
感じました。  
政治と教育の関係  
ですが、「日の丸・君  
が代」や道徳の問題な  
ど単純に多数決で図  
れないものも多くあ  
ります。歴史的な教訓  
からも教育の独立性  
を大事にし、政治とし  
ては教育環境の整備  
に全力をつくしてい  
きたいと思えます。

## 日本共産党 4・29 演説会 赤羽会館講堂 午後2時



党副委員長・政策委員長  
**小池 あきら**



党東京都雇用と就活対策室長  
**吉良 よし子**



前都議会議員  
**そねはじめ**

## 都新年度予算 共産党が暮らし応援の組み替え提案

3月28日に閉会した東京都の予算議会では、日本共産党が福祉、防災、雇用充実のための組み替え予算を提案。しかし、自民党、公明党、民主党、維新の会、みんなの党などが、都民に冷たい知事原案を賛成多数で可決しました。この現状を、東京新聞（3月29日付）も「ほぼオール与党？」と評しています。

# 吉良よし子さんを囲んで 都営住宅何でも相談、懇談会

4月5日の午後、やまき区議事務所で党都委員会・雇用と就活室長の吉良よし子さんを迎えて、都営住宅に住む方の何でも相談、懇談会を開きました。お近くにお住まいの方が21人も参加し、事務所はいっぱいに。これには吉良さんもビックリです。

吉良さんが「きょうはじっくり都営住宅の皆さんのお話を聞かせてください」と話すと、「建替えて新しい部屋に移ったらベランダと玄関側に



部屋が離れ、家庭内別居みたい」「子どもが60歳過ぎないと承継できない」「高齢化で団地の清掃もできない」「家賃減額もあまり知らせないので損している人が多い」など、次々と実情が出し合われました。

「共産党は国会や都議会の議員を増やさなければ」と激励があり、吉良さんは全力を尽くしますと決意を訴えました。

相談会の後、参加者のお宅を訪ね、間取りや住宅設備の改善などで具体的に要望を聞かせていただきました。

## そねはじめ切り絵の世界「NO. 13」

### どこまで怒りを表現できるかに挑戦



20 数年前、核兵器廃絶を求める広島・長崎アピールを北区民の過半数から集めようという運動を進めていた時、「おこり地蔵」という童話が知られるようになりました。

広島の前爆投下直後、日ごろままと相手にしていた近所の地蔵の前で亡くなった少女を見て地蔵の柔和な顔が鬼のように変わっていくという話ですが、四国五郎さんの描いた絵本が印象的でした。

切り絵はきりっとさわやかな表現が向いていますが、被爆後の惨状と怒りに満ちた地蔵の表現に挑戦してみたいと、原爆写真などを参考に切り絵を創り、戦争展に出品しました。残念ながらこの作品は散逸してしまい、展示会場での記念写真しか残っていません。